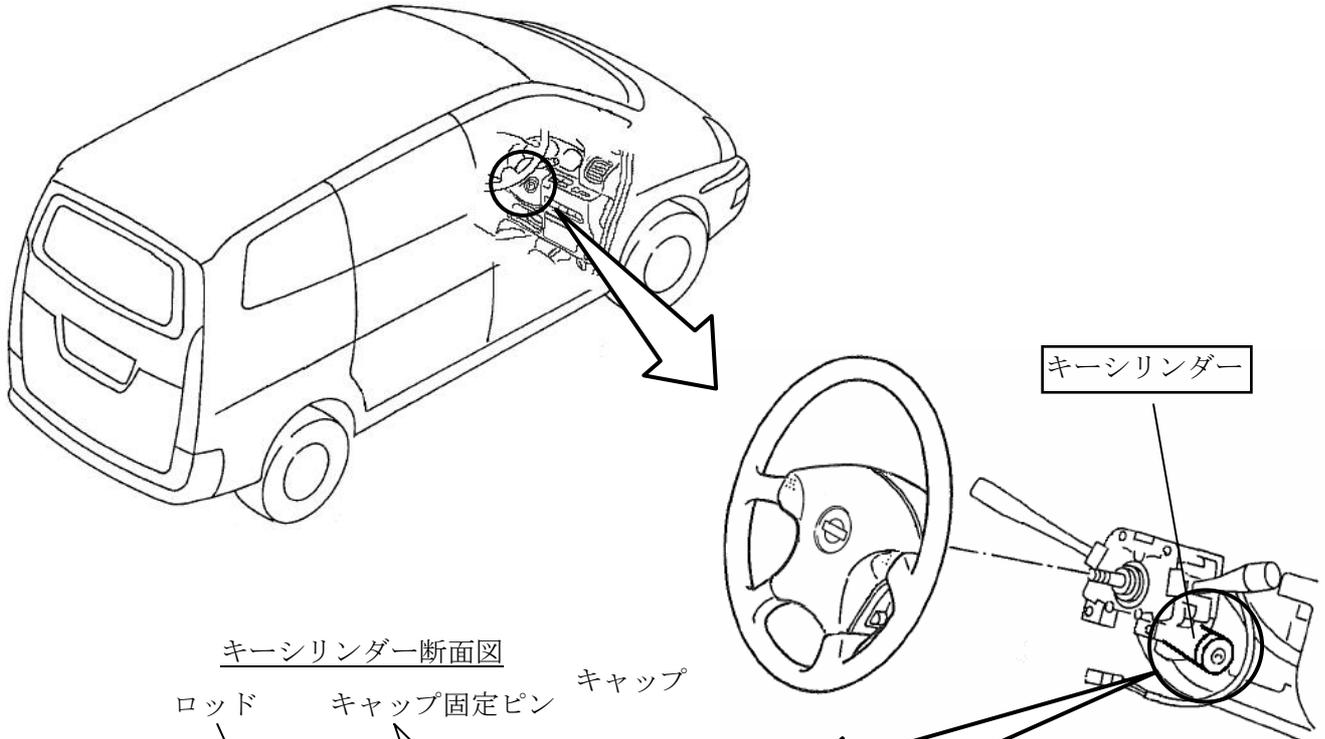
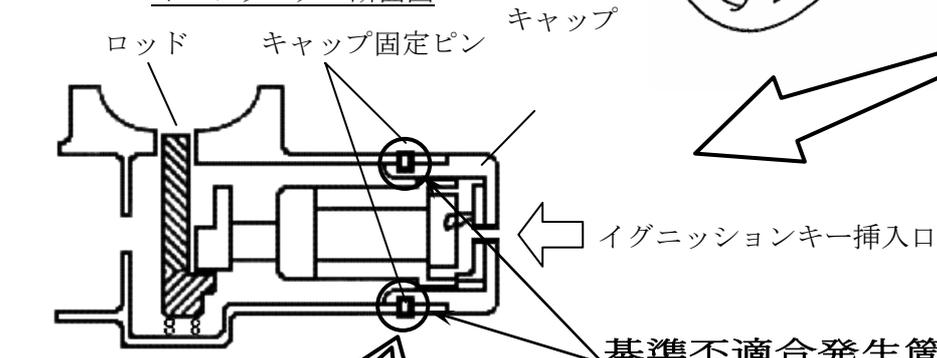


改善箇所説明図

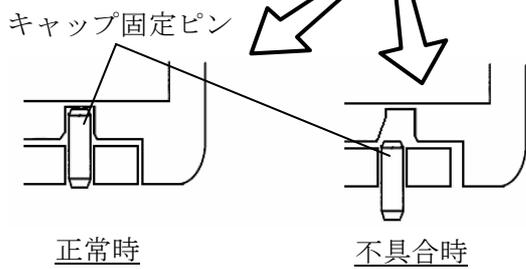


キーシリンダー断面図



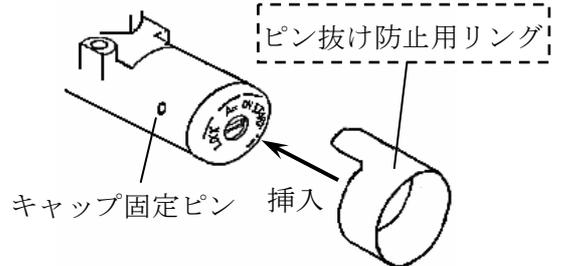
基準不適合発生箇所

施錠装置において、キーシリンダーキャップ固定ピンの圧入が不適切なものがあつたため、ピンが抜けてキャップが外れるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、キーシリンダー内部の部品が抜け出し、最悪の場合、走行中にかじ取り装置の施錠装置が作動して、操舵できなくなるおそれがある。



改善の内容

全車両、キーシリンダーの当該部位を点検し、キャップ固定用ピンが浮き出しているものはキーシリンダーを良品と交換する。なお、異常のないものについては、当該部位にピン抜け防止用リングを取り付ける。



注： は、交換部品を示す。 は、追加部品を示す。